

医学部保健学科

1) 医学部保健学科が求める学生像

医学部保健学科では、保健医療の高度な知識及び技術を習得し、豊かな人間性と問題解決能力を備え、創造性、独創性と国際的視野を有し、社会で活躍できる人材の育成を目的としています。

そのような人材の育成を目指すにあたって、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)と「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)を十分に理解し、以下に掲げる学力・行動力・意欲を有する学生を求めます。

- 保健医療専門職となるための学修に必要な基礎的学力
- 将来、他の医療職者と協調しながら保健医療活動を実践するための行動力
- 向上心と研究心を基に、保健医療の実践者として社会に貢献する強い意欲

また、医学部保健学科の各専攻は、それぞれ次のような学生を求めます。

【看護学専攻】

- 人間や生命、健康に関心を持ち、看護専門職者として知的・人格的に成長しようとする意欲のある人
- 人間の尊厳を重んじ、人や社会、文化の多様性を認め、人と良好な関係を築くことができる人

【放射線技術科学専攻】

- 診療放射線技師専門職となるための学修に必要な学力を有し、特に理系の科目をしっかりと履修した人
- チーム医療の一員として積極的にコミュニケーションを図り、他の医療技術者と互いに協力し合い、より良い医療を提供するための行動力のある人
- 医療を安全に行う能力を有し、生涯にわたり向上心・探究心を持ち続け、知的・人格的に成長しようとする意欲のある人

【検査技術科学専攻】

- 医療従事者としての自覚とチーム医療遂行のための協調性を持ち、鋭い観察力と洞察力ならびに応用力を備えて保健医療の発展のために積極的に行動できる人
- 自然科学、保健医療、臨床検査に強い関心を持ち、検査職をとおして人々の健康維持・増進に積極的に取り組む意欲のある人

【理学療法学専攻】

- 他者と適切な関係を築きながら、さまざまな人たちと協働して、障害者等が抱える問題の解決に取り組む行動力を有する人
- 理学療法士として向上心・研究心を持って保健医療に取り組み、障害者等のリハビリテーションに貢献したいという強い意欲のある人

【作業療法学専攻】

- 作業療法の対象者の個別の価値観や生活を尊重し、対象者の希望に沿った作業活動を考えつつ実践するための行動力のある人
- チーム医療の一員として、他職種を尊重しながら、作業療法を積極的に実行する意欲のある人

2) 入学志願者に求める学習の取組

- 医療従事者は、高度な知識や技術が求められますので、高等学校においては履修するすべての教科についての幅広い知識が必要とされます。
- チーム医療の一員として医療に関わることも多いため、課外活動やボランティア活動も含めて積極的な取り組みを行う行動力を持っていることが望まれます。
- 研究心や探求心などにに基づき、さまざまなことに関わる意欲や他者への思いやりを持つことが必要です。

3) 入学者選抜の基本方針

医学部保健学科では学力・行動力・意欲を有する学生を選抜するために、多面的・総合的な評価方法により別表のとおり入学者を選考します。

【別表1】入学者選抜方法と重点評価項目

選抜区分	選抜方法	目的と概要	重点評価項目		
			学力	行動力	意欲
一般選抜 (前期)	共通テスト	高等学校修了レベルの学習の達成度を評価するとともに、医療従事者としての資質・能力、適性、意欲・関心等を評価するという観点から、左記の方法により総合評価して選抜します。	◎	○	○
	個別学力検査				
	小論文(該当する専攻のみ)				
	志望理由書				
	調査書				
総合型選抜Ⅱ	共通テスト	本学科のカリキュラムに基づく学習を主体的に進めていくための基礎的学力、資質・能力、適性、意欲・関心等を評価するという観点から、左記の方法により総合評価して選抜します。	◎	◎	◎
	小論文				
	個人面接				
	志望理由書				
	調査書				
編入学入試 (第3年次)	学力検査	専門教育についての学習に強い意欲と行動力を評価するという観点から、「学力」については、学力検査と小論文、「意欲」、「行動力」については個人面接で評価し、総合評価して選抜します。	◎	◎	◎
	小論文				
	個人面接				

注) 点数評価・段階評価する項目のうち、◎大きい比重、○小さい比重

注) 編入学試験では、志望理由書は面接の基礎資料とする。

【別表2】入学者選抜方法の内容と評価要素

選抜方法	選抜区分	選抜内容と評価要素
小論文	一般・前期	日本の保健医療が現代社会で直面している課題等をテーマに自身の考えを記述させます。 日本語の文章力、論理的な表現力の観点から「学力」を評価します。 また、さまざまな課題を多面的に把握し解決するための資質・能力の観点から「意欲」、「行動力」も評価します。
	編入学	日本の保健医療が現代社会で直面している課題等をテーマに自身の考えを記述させます。
	総合Ⅱ	日本語の文章力、論理的な表現力の観点から「学力」を評価します。
個人面接	総合Ⅱ	自己PR、志望理由、入学後の学習計画と大学卒業後の進路、高等学校での学習や課外活動等について質疑応答を行います。
	編入学	志望理由、専門分野に関する興味関心についての質疑応答の内容から「意欲」、課外活動・ボランティア活動についての質疑応答の内容から「行動力」を評価します。
学力検査	編入学	英語の基礎学力を問う問題に解答させます。 英文和訳においては英語の文章の読解力と日本語の表現力を評価します。
志望理由書	一般・前期	志望理由、入学後の学習計画と大学卒業後の進路等について、これまでの勉強やさまざまな活動をとおして得た経験を基に自分の考えを記入させます。
	総合Ⅱ	本学科に対する理解や、専門分野に対する強い興味・関心、主体的に学び続けようとする積極性などにより、「意欲」を評価します。
調査書	一般・前期	高等学校での科目の履修状況、教科外活動の状況、ボランティア活動・プロジェクト活動など校外での活動、各種の資格・免許取得などにより、主に「行動力」を評価します。
	総合Ⅱ	

※令和3年度選抜においては、新型コロナウイルス感染症対策の影響に伴う緊急措置により、選抜方法、評価要素等が、「入学者選抜の基本方針」と一部異なることがあります。